

## | 今月の不動産経済 (平成27年7月)

### ● 不動産業の動向

		前月比
不動産業景気動向指数 (DI) <sup>*1</sup>	49.8 p	0.7 p ↑
不動産業の倒産状況 <sup>*1</sup>	25 件	△ 3.8 % ↓
不動産業の負債総額 <sup>*1</sup>	9,312 百万円	103.2 % ↑

### ● 新設住宅着工数

		前年同月比
新設住宅着工・総数 <sup>*2</sup>	78,263 戸	7.4 % ↑
持家	25,396 戸	8.0 % ↑
貸家	33,977 戸	18.7 % ↑
分譲	18,239 戸	△ 9.0 % ↓
内マンション	7,424 戸	△ 17.6 % ↓

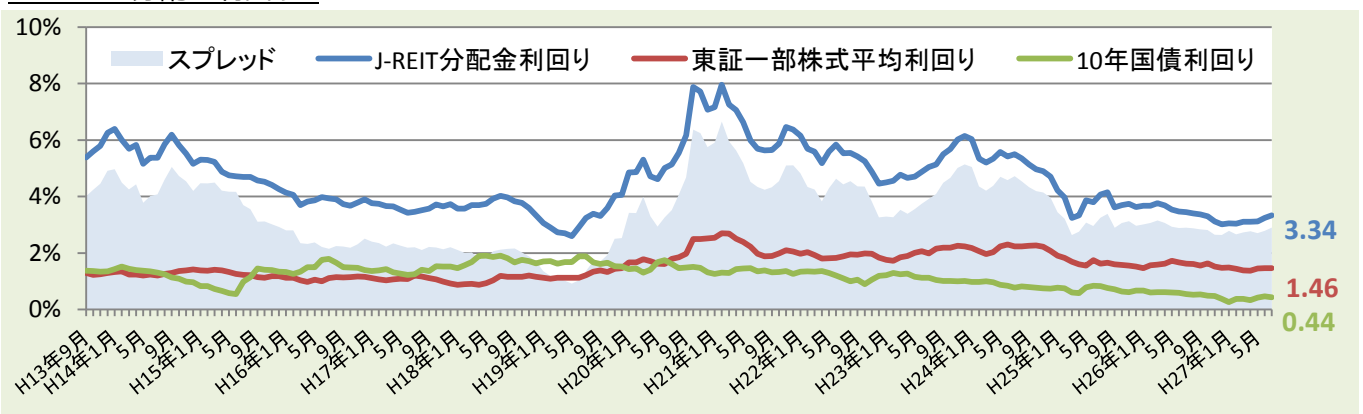
### ● マンション市場の動向

		前年同月比
新築・供給戸数 (首都圏) <sup>*3</sup>	4,785 戸	13.3 % ↑
[契約率]	[83.7%]	0.0 p →
新築・供給戸数 (近畿圏) <sup>*3</sup>	1,258 戸	△ 37.6 % ↓
[契約率]	[75.1%]	△ 2.0 p ↓
中古・成約件数 (首都圏) <sup>*4</sup>	2,815 戸	10.5 % ↑
平均価格	2,868 万円	9.3 % ↑
[㎡単価]	[45.2万円]	10.2 % ↑
中古・成約件数 (近畿圏) <sup>*4</sup>	1,391 戸	9.0 % ↑
平均価格	1,848 万円	2.4 % ↑
[㎡単価]	[26.7万円]	3.1 % ↑
マンション賃料指数 (首都圏) <sup>*5</sup>	107.9 p	0.9 % ↑
居住用賃貸物件成約数 (首都圏) <sup>*6</sup>	18,495 件	△ 5.9 % ↓

### ● オフィス市場の動向

		前年同期比
オフィス賃料指数 (都心3区・平成27年1~3月) <sup>*7</sup>	74 p	△ 1.8 % ↓
オフィス空室率 (都心5区) <sup>*8</sup>	4.89 %	△ 0.23 p ↓

### ● J-REIT分配金利回り<sup>\*9</sup>



不動産業の業況感は前月比で0.7p上昇の49.8pとなった。15ヶ月連続で判断の分かれ目の50を下回った。

新設住宅着工数は、5ヶ月連続で前年同月比増。

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 13.3%増。18ヶ月ぶりに前年同月比増。契約率は、前年同月横ばいの83.7%。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 37.6%減。3ヶ月ぶりに前年同月比減。契約率は、同 2.0%pダウンの 75.1%。

首都圏の中古マンション成約件数は4ヶ月連続で前年同月比増。

近畿圏は4ヶ月連続で前年同月比増。

都心5区のオフィス空室率は、3ヶ月連続で低下。

\*1 帝国データバンク (DIは0~100、50が判断の分かれ目)

\*2 国土交通省

\*3 不動産経済研究所

\*4 不動産流通機構

\*5 IPD/リクルート：2005年1月=100

\*6 アットホーム

\*7 三幸エステート：1994年第1四半期=100

\*8 三鬼商事

[今月の不動産経済 2015年9月号\(pdf\)ダウンロード](#)

[時系列データ \(excel\) ダウンロード](#)